

木村翼沙書道教室（通信教室） 実用書・筆耕④コース課題

第二回 祝辞の書き方

祝辞

新入生の皆さん、〇〇小学校へのご入学おめでとうございます。
また、保護者の皆様、本日はまことにおめでとうございます。
私は、PTA会長の〇〇〇〇と申します。

PTAを代表いたしまして、ひとことご挨拶をのべさせて頂きます。
今日から皆さんは小学生です。

皆さんのお顔には、夢と希望が満ち溢れているように見えます。
どこにでも羽ばたいていける無限の可能性が皆さんにはあります。
たくさんの友達を作り、共に学び、共に汗をかき涙する中で、
少しずつ成長していけるのです。

心から向き合える真の友達を見つけてください。

皆さんには優しい目で見守ってくれる大勢の先生や先輩たち、
地域の人たちがいます。

どんな小さなことでも相談して、助け合いながら共に成長して
いきましよう。

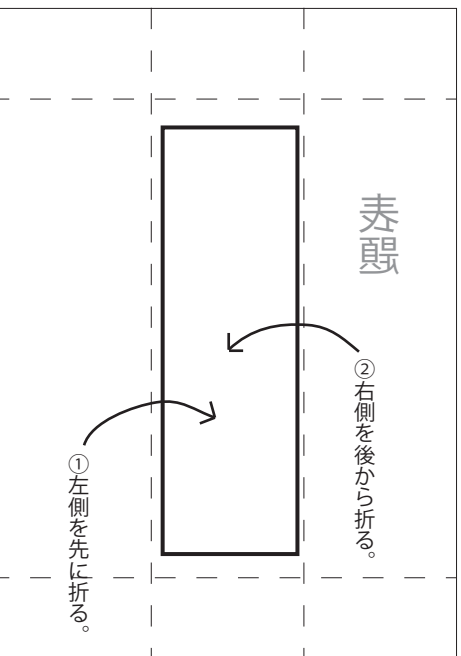
そして、保護者の皆様、改めましておめでとうございます。

〇〇小学校のPTAでは、地域の皆様、先生方と一緒に、
登下校や放課後など、子供たちの安全を守り、のびのびと
成長出来るよう、地域として日々の活動を行っております。
子供たちが有意義な学校生活を送ることが出来るよう、
一緒に力をあわせて参りましよう。

簡単ではありますが、PTAを代表いたしましてお祝いの
言葉とさせていただきます。

現在の元号〇〇年〇月〇日

〇〇小学校 PTA
代表 〇〇〇〇

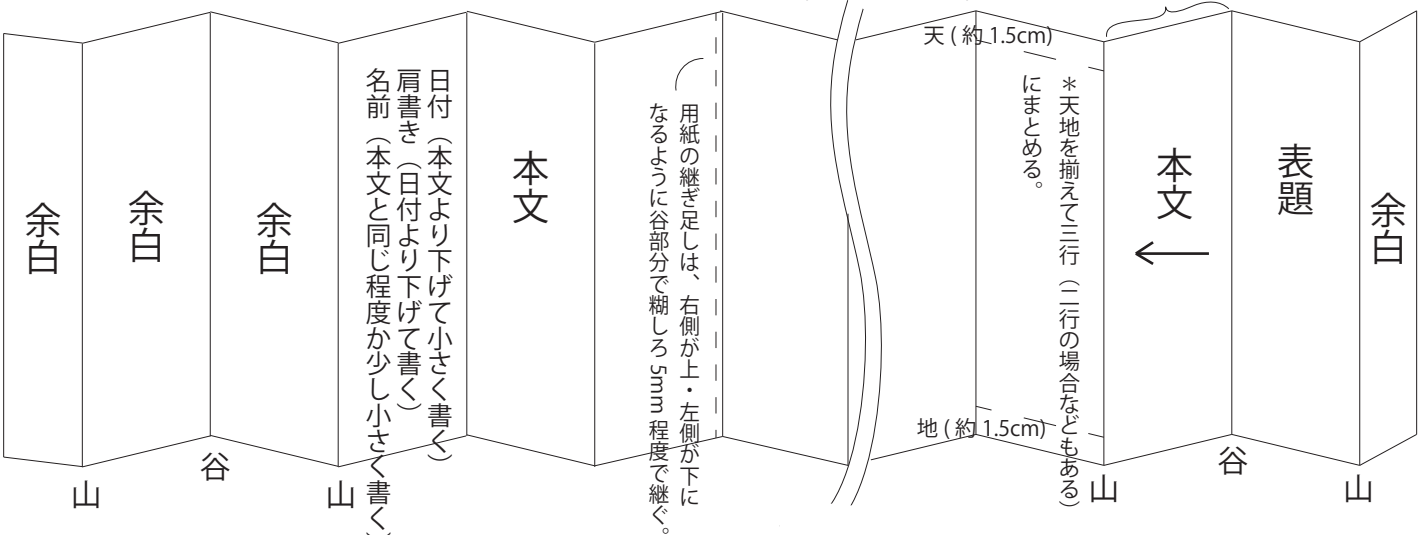


* 弔辞の場合は①②逆になる。



* 中心・真中より少し上に表題を書く。

* 市販の用紙で継ぎ足されている場合は、文章の
進行方向に継がれているか確認して、向きを決める。
(右側が上・左側が下)
* 余った用紙はカットする。



* 一折約 8cm

* 天地を揃えて三行（二行の場合などもある）
にまとめる。

天（約 1.5cm）

地（約 1.5cm）

用紙の継ぎ足しは、右側が上・左側が下
になるように谷部分で糊しろ 5mm 程度で継ぐ。

本文

日付（本文より下げて小さく書く）
肩書き（日付より下げて書く）
名前（本文と同じ程度か少し小さく書く）

余白

余白

余白

谷

山

山

谷

山

山

表題

本文